



SDGsは、誰ひとり取り残さない、持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標として、2015年国連サミットで合意、9年後の2030年を達成年限としています。SDGsの17のゴールは、「貧困をなくし、飢餓をゼロに。すべての人に健康と福祉、質の高い教育を。ジェンダー平等を実現し、安全な水とトイレ、エネルギーをみんなに、そしてクリーンに。働きがい、経済成長、産業と技術革新の基盤を。人や国の不平等をなくし、住み続けられるまちづくりを。気候変動へは具体的対策により、海と陸の豊かさを守る。平和と公正をすべての人に。パートナーシップで目標を達成しよう。」です。それに沿って社会に新しい変革をもたらす技術革新として、ロボティクス、AI（人工知能）、エネルギー貯蔵、ゲノム解析、ブロックチェーンが注目されています。

自律型ロボットにより、農業生産性を向上させ、飢餓や貧困を減らす。3Dプリンティングで航空機のエンジン部品を製造して軽量化実現、燃料消費量を削減します。デジタルウォレットを使って、世界中で銀行取引のない17億人の銀行取引を可能にします。オンライン教育では、受講者ごとに適した教育サービスをどこからでも受けることができるように。自動運転車では渋滞や事故が減り、社会的コストが削減、健全な経済成長の促進になり、電力網をバッテリーなどによる電力備蓄システムに置き換え、効率的で持続的な都市運営が可能になると期待されています。

ゲノム編集技術により、遺伝子編集が容易となり、慢性疾患などの治療が進みます。ブロックチェーン分野で、暗号資産（仮想通貨）は、仲介者なしでの取引により安全な投資を可能にします。などが具体策として考えられています。

地球を守る人のひとりとしてSDGsを知るべきと思います。世界共通の目標はレベルが高く理解するのむと苦労、ひとつひとつ丁寧に考え、納得しながら自分ごとにおきかえていきたいと思っています。コロナがさらに落ちつき、皆さまと一緒にSDGsを語り合う機会を心待ちにしています。



11月21日 開催！！



11月10日 食事会 「鶏団子の味噌鍋」



今年も残りわずかとなりました。コロナも少しずつ落ち着きを見せていますが、まだまだ油断は出来ません。インフルエンザなど様々な感染症の流行の時期ですのでご家族様、ご利用者様も十分に気を付けて年末をお過ごし頂き、元気に新年を迎えることが出来るように私たち職員も気を付けて行動をして行きたいと思っております。

ショートステイ主任 中久保 久仁